ANRITSU CORPORATION

MD1230/MP1590 ファミリ バージョンアップ手順書

（Ver.8.1 以上用）

アンリツ株式会社

1. はじめに 2
2. 準備 4
3. 本体の起動（MD1230B/MP1590B） 5
4. 本体動作モードの確認と変更（MD1230B） 6
5. アンインストール（バージョンダウンの場合） 7
6. インストール 9
7. PC と MP1591A の接続（MP1591A） 13
8. ファームウェアの更新 14
9. インストールの確認 15
10. Unit への接続手順 16
11. インストールに問題がある場合 17
12. トラブルシューティング 18

1. はじめに

この文書では、以下のハードウェア・ソフトウェアにVer.8.1 以降のソフトウェアをインストール・アンインストールする手順について説明します。

形名	品名
MD1230B	データクオリティアナライザ
MP1590B	ネットワークパフォーマンステスタ
MP1591A	ネットワークパフォーマンステスタ
MX123001A	データクオリティアナライザコントロールソフトウェア
MX159001B	ネットワークパフォーマンステスタコントロールソフトウェア

Ver.8.1 よりも古いバージョンのソフトウェアのインストール手順については、それぞれのバージョンのソフトウェアに添付されているインストール手順書を参照してください。

1.1. 制限事項

Ver.8.1 以降のソフトウェアをインストール・バージョンアップする際は、以下の制限事項を確認してください。ソフトウェアの変更点についてはリリースノートを、機能についての説明は取扱説明書を参照してください。

条件	注意事項
MD1230A MD1231A/MD1231A1 MT7407A	この手順書でインストールすることはできません。これらの機器はVer.7 以降は未対応であるため、Ver.6 のソフトウェアをインストールする必要があります。
MP1590B	インストールされているソフトウェアのバージョンが Ver.5.0 以前の場合は、この手順書でインストールすることはできません。アンリツサポートセンターまでお問い合わせください。(CM1130:0779) Ver.7.0 より MP1590B における Module 制限内容が変更されました。詳細については取扱説明書を参照してください。 (CM1262:0251)
MX123001A MX159001B	MD1230B をコントロールする目的の場合は MX123001A を、MP1590B/MP1591A をコントロールする目的の場合は、MX159001B をインストールします。 MX123001A/MX159001B はコントロールする本体と同じバージョンをインストールする必要があります。
MX123001A	Ver.7.0 以降の MX123001A では、Windows98 はサポートされません。(CM1262:0646) Windows7 は Ver.9.6 以降で対応しています。ただし、以下のオプションは Windows7 では動作保証しておりません。(CM1130:1292) ・MX123001A-06 Tcl インタフェース ・MX123001A-07 RS-232C コントロール ・MX123001A-09 GPIB コントロール ・MX123001A-01 MD1230A-04 用 リモートコントロール ソフトウェア ・MX123003A MX123002A 用 リモートコントロール ソフトウェア

MX159001B	Windows7 は Ver.9.6 以降で対応しています。ただし、MX159001B は Windows7 の 64bit 版にはインストールできません。また、以下のオプションは Windows7 では動作保証しておりません。(CM1130:1292) (CM1130:1292) ・MX159001B-01 RS-232C コントロール ・MX159001B-02 GPIB コントロール
MP1591A	MP1591A を制御する外部 PC に MX159001B をインストールします。Ver.9.0 以降のソフトウェアを MP1591A で使用することはできません。Ver.8.2 のソフトウェアをインストールしてください。
Ethereal	動作可能な Ethereal のバージョンが 0.10.13 に変更されました。(Ver.8.2 以降) (CM1804:0001)
デコードモジュールオプション (MD1230B-04、MX123001A-01)	本ソフトウェアをインストールしたあとに再インストールする必要があり、さらに注意事項があります。旧バージョンのインストール手順書(MD1230 Family バージョンアップ手順書(Ver.5.0 以上用))の「Sniffer Technologies オプションについての注意事項」を参照してください。
オプション 01/02/03 オプション 07/09/10 (MX123001A) RS-232C/GPIB/Ethernet コントロール	ソフトウェアをアップグレードした場合、リモートコマンドの仕様を一部変更する場合があります。リモートコマンドを利用しているお客様は利用しているバージョンに対応したリモートコントロール取扱説明書を確認して頂きますようお願いします。

2. 準備

インストール作業を行う前に次のものを用意します。

MD1230B/MP1590B の場合

用意するもの	説明
MD1230/MP1590 Family Software CD-ROM	インストーラ、リリースノート、取扱説明書、バージョンアップ手順書(本書)が収められています。
Product Key ※バージョン 9.06.10 以降では不要です	CD-ROM 添付のシートに記載された 24 桁の数字です。ソフトウェアをインストールする際に入力が必要です。
MD1230B/MP1590B	インストール対象の本体です。
マウス(USB 接続) キーボード(PS/2 または USB 接続)	MD1230B/MP1590B 本体に接続し、インストーラの操作やプロダクトキーの入力などに使用します。
CD-ROM ドライブが使用できる PC など	インストーラを本体内蔵 PC のハードディスクにコピーする手段(USB メモリなど)が必要です。

MX123001A/MX159001B の場合

用意するもの	説明
MD1230/MP1590 Family Software CD-ROM	インストーラ、リリースノート、取扱説明書、バージョンアップ手順書(本書)が収められています。
Product Key	CD-ROM 添付のシートに記載された 24 桁の数字です。ソフトウェアをインストールする際に入力が必要です。
PC	インストール対象の PC です。インストーラをコピーするために CD-ROM ドライブが搭載されている必要があります。

MP1591A の場合

用意するもの	説明
MD1230/MP1590 Family Software CD-ROM	インストーラ、リリースノート、取扱説明書、バージョンアップ手順書(本書)が収められています。
Product Key	CD-ROM 添付のシートに記載された 24 桁の数字です。ソフトウェアをインストールする際に入力が必要です。
MP1591A	インストール対象の本体です。
PC	MP1591A の制御を行う PC です。この PC に MX159001B をインストールして使用します。インストーラをコピーするために CD-ROM ドライブが搭載されている必要があります。
イーサネットケーブル RS-232C クロスケーブル	MP1591A と PC を接続します。本体の制御とファイル転送で使用します。

これらが準備できていることを確認できたら、次に進みます。

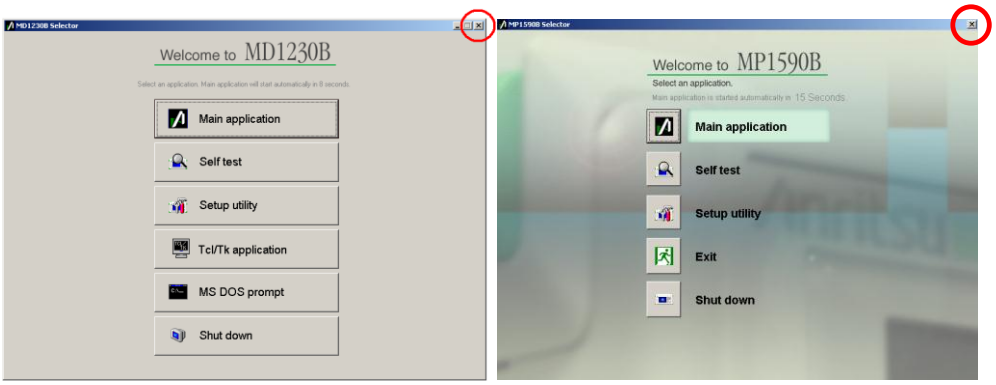
3. 本体の起動（MD1230B/MP1590B）

MD123OB/MP1590B 以外では、この項を参照する必要はありません。

本体の主電源スイッチが「Off」であることを確認し、マウスとキーボードを接続してください。次に、主電源スイッチを「On」にします。主電源スイッチは、MD1230B の場合は本体正面に、MP1590B の場合は背面にあります。

注意　新しいユニット/モジュールを購入してバージョンアップする場合は、この段階では本体に挿入しないでください。ファームウェアの更新が正常に行われない場合があります。追加挿入は後述の「ファームウェアの更新」を実施したあとに行ってください。

Power ランプが点灯し、Windows が起動したあと、以下のような Selector 画面が起動します。Selector 画面右上の x ボタンをクリックして Selector を終了してください。



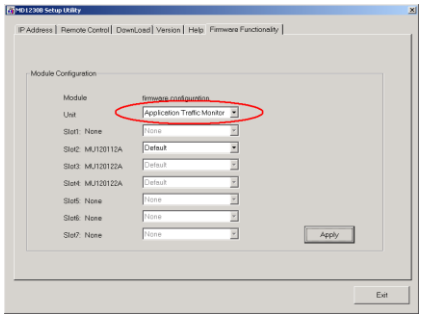
メモ　MP1590B の初期設定では、デスクトップ上のアイコンは非表示になっています。デスクトップ上にて右クリックすると表示されるメニューで、[Arrange Icon By] – [Show Desktop Icons] を選択すると、アイコンが表示されます。

4. 本体動作モードの確認と変更（MD1230B）

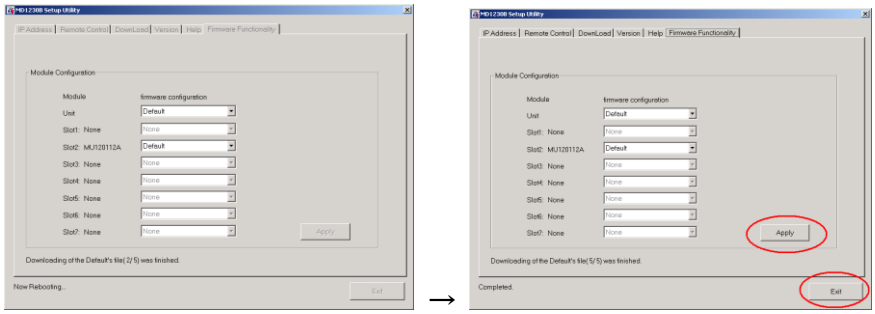
MD1230B 以外では、この項を参照する必要はありません。

MD1230B の場合は、バージョンアップを行う前に本体を Default モードにしておく必要があります。以下の手順で行います。

Selector 画面で Setup Utility を選択し、Firmware Functionality タブをクリックします。Unit の部分が「Default」でない場合は「Default」に変更し、Apply ボタンを押します。Default モードへの変更処理が開始されます。変更処理は 10～20 分程度かかります（時間は装置の状態により異なります）。
既に「Default」となっている場合はなにもする必要はありません。



処理が終了すると Apply ボタンと Exit ボタンが有効になります。



以上で動作モードの確認は終わりです。

5. アンインストール（バージョンダウンの場合）

初回のインストールやバージョンアップではこの項を参照する必要はありません。この項では、バージョンダウンを行う場合の手順を説明します。

すでに MD1230/MP1590 ファミリソフトウェアがインストールされていて、現在よりも古いバージョンのソフトウェアをインストール（バージョンダウン）する場合は、まず、インストールされているソフトウェアをアンインストールする必要があります。そのあと、古いバージョンのソフトウェアをインストールします。古いバージョンのソフトウェアのインストール手順については、それぞれのバージョンのソフトウェアに添付されているインストール手順書を参照してください。

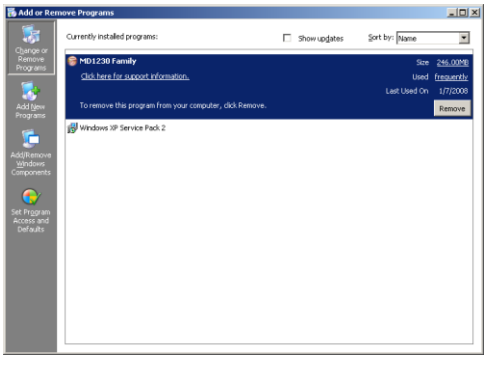
注意　アンインストールしないでインストールしてしまうと、正常に動作しない場合があります。特に、Ver.5.0 よりも前のバージョンに戻す場合は、インストールしたソフトウェアは正常に動作しません。このようになってしまった場合は、この手順書にしたがってアンインストールとインストールをやり直してください。

注意　MD1230B は Ver.4.1 より前にバージョンダウンすることはできません。 MD1230B に Ver.4.0 以前のソフトウェアをインストールしてしまった場合、正常に起動できなくなります。

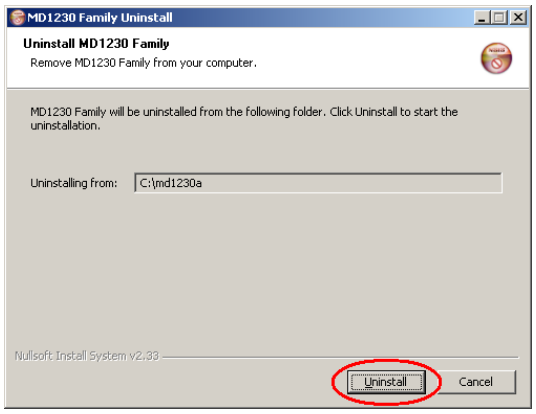
アンインストールは次の手順で行います。

注意　この手順書では、MD1230B の場合の画面を表示しています。MP1590B/MX159001B の場合は「MD1230 Family」と表示されている部分が「MP1590 Family」となります。

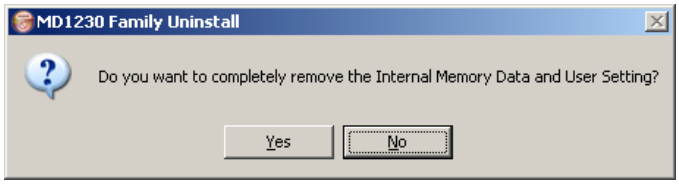
起動している Windows アプリケーションをすべて終了し、[スタートメニュー] - [コントロールパネル（Settings - Control Panel）] - [アプリケーションの追加と削除（Add or Remove Programs）] で「MD1230 Family」または「MP1590 Family」を選択し、削除（Remove）ボタンを押します。



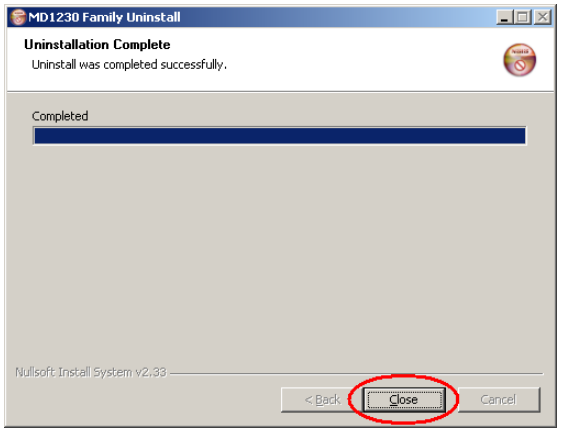
アンインストーラが起動します。Uninstall ボタンを押します。



インターナルメモリ上に保存された、設定データや測定結果データを削除してよいかのダイアログが表示されます。No を選択すると、設定データが保持されます。Yes を選択すると、インターナルメモリ上の設定データや測定結果データがクリアされます。「インターナルメモリ」については MX123001A/MX159001B の取扱説明書を参照してください。



その後、アンインストール処理が実行されます。しばらくお待ちください。アンインストール処理が終了すると以下のような画面が表示されます。Close ボタンを押して、アンインストールを完了します。



以上でアンインストールは終わりです。

6. インストール

ハードディスクにインストーラをコピーしてインストーラを実行します。次の手順で行います。

注意　この手順書では、MD1230B の場合の画面を表示しています。MP1590B/MX159001B の場合は「MD1230 Family」と表示されている部分が「MP1590 Family」となります。

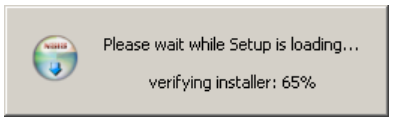
CD-ROM 中のインストーラをハードディスク上の適当な場所（例：デスクトップ上）にコピーします。インストーラのファイル名はインストール対象により異なります。以下の表を参照してください。

インストール対象	インストーラファイル名
MD1230B、MX123001A	MD1230B_MX123001A-*.**.**.exe
MP1590B、MX159001B	MP1590B_91A_MX159001B-*.**.**.exe

*はソフトウェアのバージョン番号です。

メモ　MD1230B/MP1590B は Windows XP と USB インタフェースを搭載しています。このため、通常の PC と同様に USB メモリで本体内蔵のハードディスクにコピーすることができます。

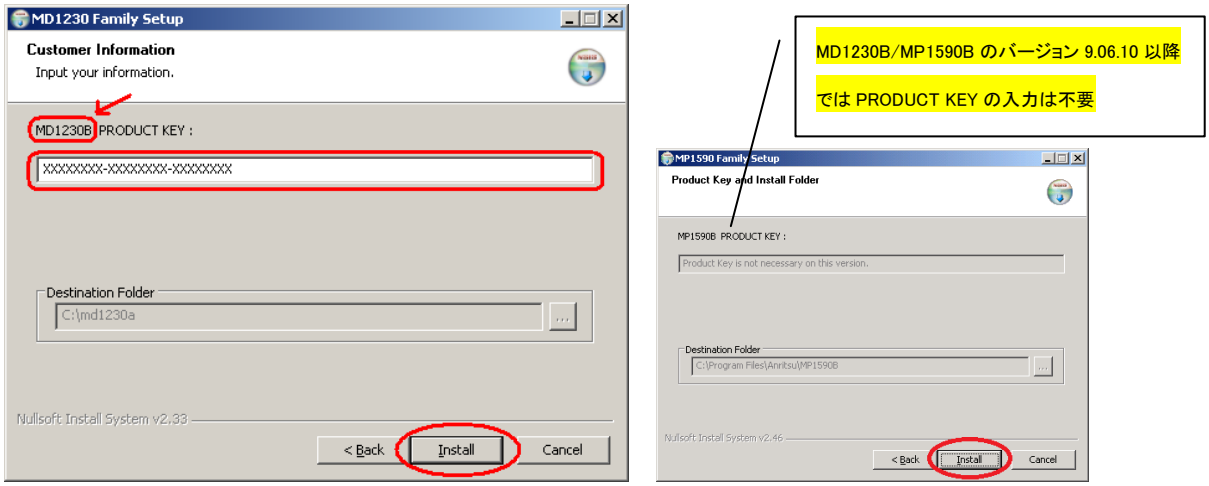
起動しているすべての Windows アプリケーションを終了し、ハードディスク上にコピーしたインストーラのアイコンをダブルクリックします。インストーラが起動し、以下のような画面が表示されます。しばらくお待ちください。



以下の画面が表示されたら Next ボタンを押します。



以下の画面で、インストールするソフトウェア名称（MD1230B/MP1590B/MX123001A/MX159001A）が表示されていることを確認した後、PRODUCT KEY を入力して Install ボタンを押します。



PRODUCT KEY は、CD-ROM に添付されたシートに記載されている 24 桁の数字です。-（ハイフン）も入力してください。詳しくは以下の表を参照してください。

形名	説明
MP1590B MD1230B	バージョン 9.06.10 以降では PRODUCT KEY の入力は不要です。 PRODUCT KEY は本体のシリアル番号とソフトウェアのバージョン毎に異なります。このため、シートに記載されているシリアル番号とバージョンは、インストール先の本体のシリアル番号とインストーラのバージョンに一致している必要があります。
MX123001A MX159001B	PRODUCT KEY は、購入時に提供されたものを使用します。本体にインストールする場合とは違い、バージョン毎に PRODUCT KEY が異なることはありません。 複数の PC にインストールする場合は、異なる PRODUCT KEY でインストールする必要があります。同じ PRODUCT KEY でインストールした場合はライセンス違反となり、同時接続時にエラーとなります。

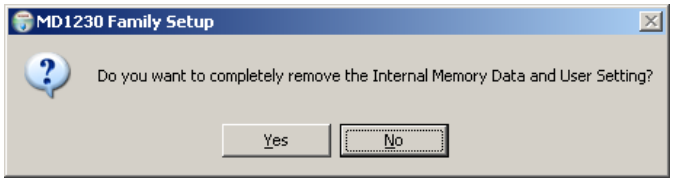
注意　ソフトウェアのインストール先は以下のようになります。インストール先を変更することはできません。

MD1230B	C:¥md1230a
MP1590B	C:¥Program Files¥Anritsu¥MP1590B
MX123001A	C:¥Program Files¥Anritsu¥MX123001A
MX159001B	C:¥Program Files¥Anritsu¥MX159001B

Ver.5.0 以降のソフトウェアがすでにインストールされている場合は、アンインストーラが起動します。画面の指示に従ってアンインストールを行ってください。

注意　アンインストール時に表示されるダイアログの内容は、インストールされていたソフトウェアバージョンにより異なります。Ver.8.1 以降のソフトウェアの場合は「アンインストール」の項のようになります。

途中、以下のようなダイアログが表示されます（メッセージの内容はインストールされていたソフトウェアバージョンにより若干異なります）。これは、インターナルメモリ上に保存された、設定データや測定結果データを削除してよいかどうかを問い合わせています。No を選択すると、設定データが保持されます。Yes を選択すると、インターナルメモリ上の設定データや測定結果データがクリアされます。「インターナルメモリ」については MX123001A/MX159001B の取扱説明書を参照してください。



注意　以下の場合は、インターナルメモリのデータを保存しても、バージョンアップ後のソフトウェアに反映されません。

・デフォルトのインストール先と異なる場所にソフトウェアをインストールしていた場合

・バージョンアップ前の MX123001A ソフトウェアが Ver.3.1 より前のバージョンの場合

この場合に、Internal Memory 上に保存した設定データや測定結果データを使用する場合は、以下の手順を行います。

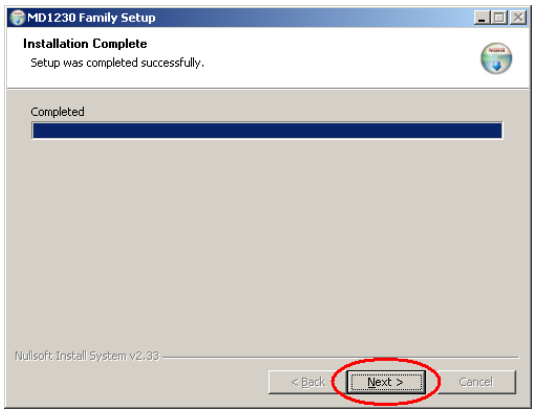
・前バージョンがインストールされていたフォルダの Internal Memory フォルダをコピーします。

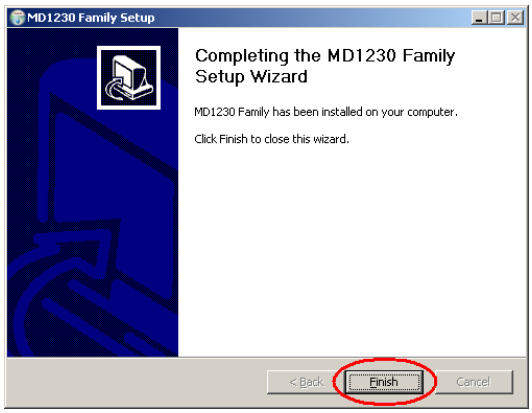
・コピーした Internal Memory フォルダを、新しいインストール先の Main フォルダにペーストします。

また、Read Only ファイルの削除についての問い合わせダイアログが表示された場合は，No ボタンを押します。

アンインストールが完了したら、再度 Install ボタンを押すと、インストール処理が実行されます。
ただし、MD1230B/MX123001A で Ver.5.0 より前のバージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、再度 Install ボタンを押す必要はありません（自動的にインストール処理に移行します）。

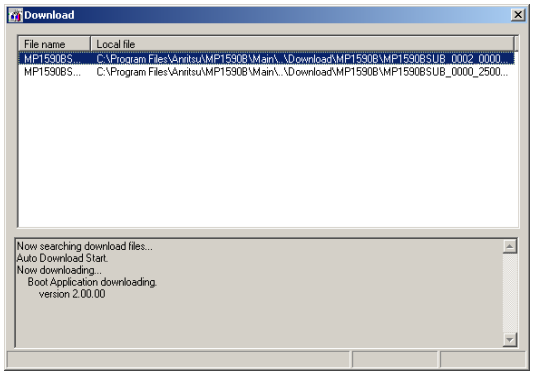
インストール処理が完了したら Next ボタンを押し、Finish ボタンを押してインストールを完了します。



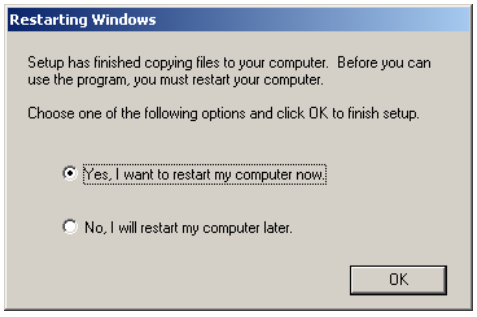


MX123001A/MX159001B の場合は、「インストールの確認」の項へ進んでください。
MD1230B の場合は、「ファームウェアの更新」の項へ進んでください。
MP1591A の場合は、「PC と MP1591A の接続」の項へ進んでください。

MP1590B の場合は、Finish ボタンを押すと、以下のような画面が表示され、本体と挿入されているモジュールのファームウェアの更新処理が自動的に行われます。ファームウェアの更新処理にかかる時間は、1 つのファイルにつき 2 分～15 分程度です。更新すべきファームウェアが無い場合（すでに更新済みの場合）は、更新処理は行われません（リストには何も表示されません）。



ファームウェアの更新処理が完了すると、以下のダイアログが表示されます。OK を押して Windows を再起動してください。



以上でインストールは完了です。「インストールの確認」の項へ進んでください。

7. PC と MP1591A の接続（MP1591A）

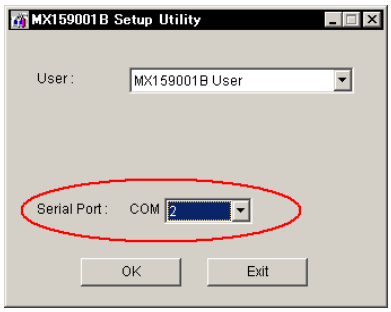
MP1591A 以外では、この項を参照する必要はありません。この項では、ファームウェアの更新を行うために、以下の手順で PC と MP1591A を接続する手順について説明します。

PC と MP1591A 本体をイーサネットケーブルで接続します。

PC と MU159101A（MP1591A 上の制御モジュール）を RS-232C クロスケーブルで接続します。

MP1591A の電源を入れ、起動が完了するまで待ちます。起動完了は Ready LED によって確認できます。

制御用 PC の Windows スタートメニュー – プログラム – MX159001B – Utility – Setup Utility を起動します。以下のような画面が表示されます。ここで RS-232C ケーブルを接続した COM ポートの番号を指定します。

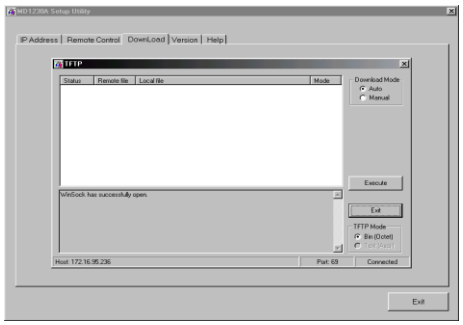


以上で終わりです。「ファームウェアの更新」の項に進んでください。

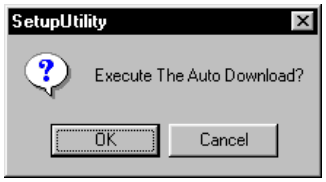
8. ファームウェアの更新

MD1230B/MP1591A 以外では、この項を参照する必要はありません。この項では、インストールされたファームウェアを、本体とインタフェースモジュールに反映する手順について説明します。

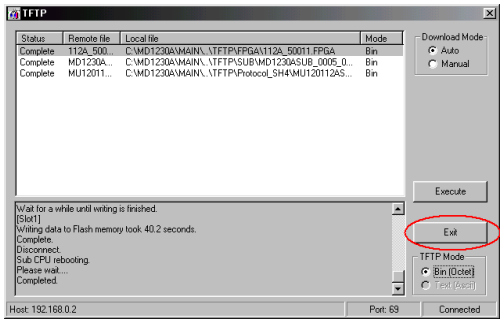
Setup Utility を起動し、Download タブの「Download...」ボタンをクリックします。ファームウェアの更新画面が表示されます。



Execute ボタンを押します。自動ダウンロードを実行してよいかの問合せに対し、OK ボタンを押します。更新するファイルのリストが表示され、ファームウェアの更新処理が行なわれます。更新すべきファームウェアがない場合（すでに更新済みの場合）は、更新処理は行われません（リストには何も表示されません）。



ファームウェアの更新処理にかかる時間は、1 つのファイルにつき 2 分～15 分程度かかります。処理が完了すると、以下の図のように Exit ボタンが有効になります。



以上でファームウェアの更新は完了です。「インストールの確認」の項へ進んでください。

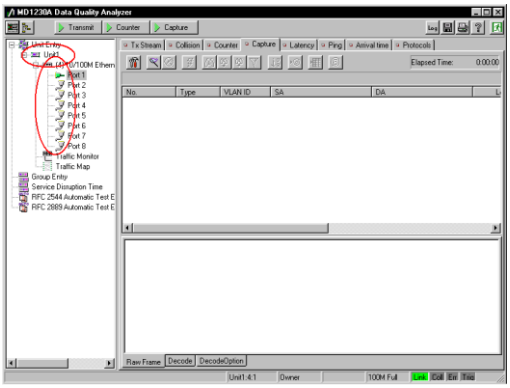
新しいユニット/モジュールを購入した場合は、ここで電源を Off してユニット/モジュールを挿入し、もう一度この項の手順（ファームウェアの更新）を行ってください。

9. インストールの確認

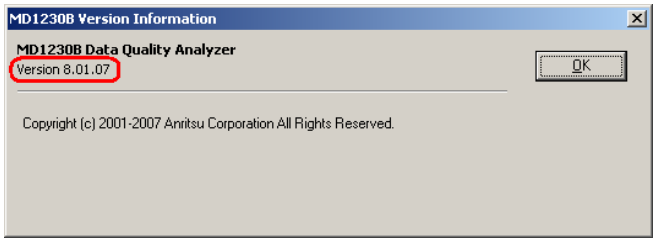
この項では、ソフトウェアのインストールとファームウェアの更新が正常に行われたかどうかの確認手順について説明します。

Main Application を起動します。Main Application の起動は、MD1230B/MP1590B では、Selector 画面で Main Application を選択します（Selector 画面が表示されていない場合は、デスクトップ上の「Selector」アイコンをダブルクリックします）。MX123001A/MX159001B では、スタートメニューから MX123001A/MX15900B を選択します。

Main Application が起動すると、Unit への接続処理が行われます（Unit アイコンの下に挿入されているインタフェースモジュールのアイコンが表示されます）。接続処理が行われない場合は後述の「Unit への接続手順」を実施してください。また、接続時にダイアログが表示される場合は後述の「インストールに問題がある場合」を参照して下さい。



Main Application 画面右上の[？]ボタン － [Version...]をクリックします。バージョン情報画面の左上に表示される値が、インストールしたソフトウェアのバージョンと同であれば、インストールは正常に行われています。

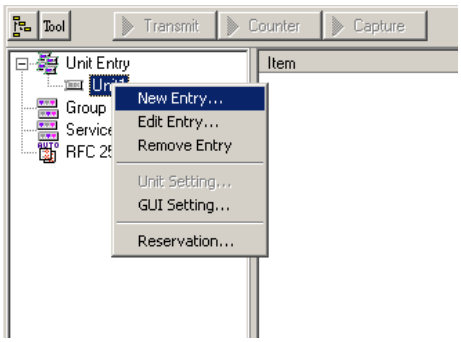


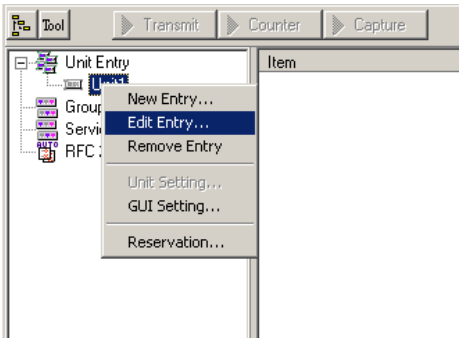
以上でインストール作業はすべて完了です。

10. Unit への接続手順

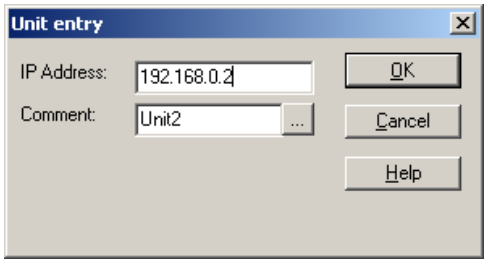
この項では、Unit への接続が自動で行われない場合の、ユニットへの接続手順について説明します。

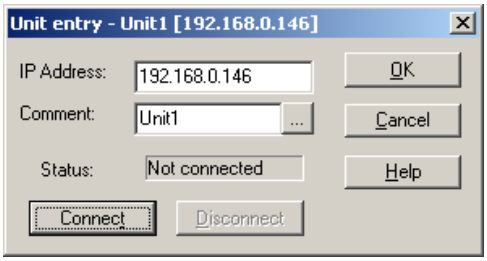
Unit Entry の下に Unit アイコンが表示されていない場合は、Unit Entry を右クリックし、New Entry...を選択します。Unit アイコンが表示されている場合は、アイコンを右クリックし、Edit Entry...を選択します。



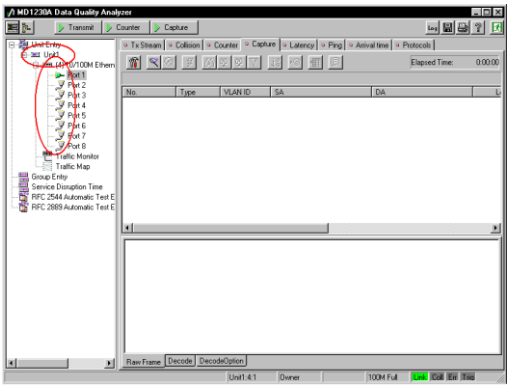


New Entry を選択した場合は、Unit の IP アドレスを入力し、OK ボタンを押します。Edit Entry...を選択した場合は Connect ボタンを押します。Unit の IP アドレスは、Setup Utility の IP Address タブで確認することができます。



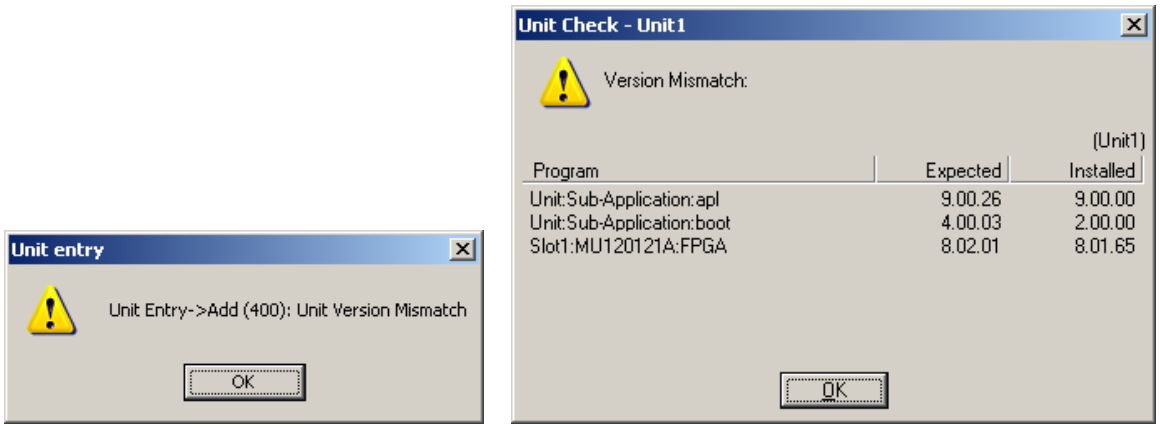


Unit への接続処理が行われ、Unit アイコンの下に挿入されているインタフェースモジュールのアイコンが表示されます。接続時にダイアログが表示される場合は後述の「インストールに問題がある場合」を参照して下さい。



11. インストールに問題がある場合

インストールに問題がある場合は、Unit への接続時に以下のようなダイアログが表示されます。また、このダイアログで OK を押すと、ツリーのアイコン表示に×マークが表示されます（正常な場合はというアイコンですが、異常の場合はという表示になります）。



これは、Unit への接続時に行われる Version Check 処理でバージョンの不一致が発生したことを示します。

- Version Check 処理では、インストールされている Windows アプリケーションと本体内部の各種ファームウェアとのバージョンが一致しているかどうかを確認します。
- ダイアログ中の「Program」はバージョン情報が一致していないプログラムの名称、「Installed」は実際にインストールされているプログラムのバージョン、「Expected」は期待されるプログラムのバージョンを示します。

このような場合は、「ファームウェアの更新」の項を参照して、ファームウェアの更新処理を行ってください。

12. トラブルシューティング

Q. インストールしたあとの動作がおかしい。
A. v8.1 以下へのバージョンダウンの場合は、アンインストールを行ってからインストールを行う必要があります。「アンインストール」の項を参照してください。

Q. ファームウェアの更新がいつまでも完了しない。Main Application に Unit を登録できない。
A. IP アドレス(Windows/Unit)の設定が間違っている可能性があります。Setup Utility を起動して、IP Address タブをクリックします。設定値が以下のようになっていない場合は、変更してください。

Windows	Unit
IP Address: 192.168.0.1	IP Address: 192.168.0.2
Netmask: 255.255.255.0	Netmask: 255.255.255.0
Gateway: 0.0.0.0	Gateway: 0.0.0.0

Q. Unit 接続で Unit などのアイコンが”×”になる。
A. 「インストールに問題がある場合」の項を参照して下さい。

Q. アンインストールが出来ない。
A. Windows レジストリに{B900EDE1-7F98-11D5-9604-00004CA31724}のようなフォルダが残っている場合にこのような現象となることが確認されています。スタートメニューの「ファイル名を指定して実行...」からレジストリエディタ(regedit)を起動し、以下のキーが存在する場合は削除してください。

```
¥¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Uninstall¥{B900EDE1-7F98-11D5-9604-00004CA31724}
```

Q.後で本体に挿入するモジュールの構成を変更したら、再びインストールをやり直す必要があるか。
A.再びインストールする必要はありません。ただし、モジュールのファームウェアのバージョンが古い場合は、ファームウェアの更新が必要です。「ファームウェアの更新」や「インストールに問題がある場合」の項を参照してください。

Q. 以前にインストールされていたバージョンでセーブした設定・結果データを読み込みたい。
A. Setup File Converter を使用することにより、実現可能となります。Setup File Converter の使用方法については MX123001A の取扱説明書を参照して下さい。

Q. プロダクトキーの入力で "The main-frame information (serial number) cannot be read." というエラーメッセージが表示され、インストールできない。(CM1130:0690)
A. Ver.8.1 未満をインストールした後、再起動を行わずにバージョン 8.1 以上のインストーラを起動すると、上記エラーとなります。この場合、本体を再起動してから、再度インストールを行ってください。